

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 16観光振興課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	10847	事務事業コード	1618
事務事業名	外国人旅行客誘致事業			開始年度	平成19	終了年度	未定	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	観光立国推進基本法		例規等	佐渡市地域観光振興計画、社団法人佐渡観光協会補助金交付要綱、佐渡市商工観光振興事業補助金交付要綱		
将来ビジョン	2. 観光等交流人口の拡大 (2)交流人口の拡大						H25: 重点●政策○	-
H26施政方針	1. 人口減少対策 (5)観光等交流人口の拡大						H26: 重点●政策○	-
H27施政方針	1. 人口減少対策 (5)産業の振興 ② 3資産と観光振興						H27: 重点●政策○	-
事業概要	佐渡観光宣伝事業、国際交流事業 中国をはじめとする東アジア諸国をターゲットとし、佐渡への旅行客誘致を図る。 ①海外での観光説明会・商談会の参加旅費 ②多言語パンフレットやDVD等の作成							
対象	外国人観光客							
意図(対象をどのようにしたいか)	佐渡への誘致を図る。							

Do

◆将来ビジョン成長力強化戦略指標◆

項目名	戦略指標	H24現状	H31目標
ターゲットの明確化	外国人観光客数	1,510人/年	5,000人/年

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	25年度実績値	26年度(評価年度)		27年度目標値	28年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	外国人観光客数	人	3808	5000	県未発表	5000	5000	5000
算式	-							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H25決算額	H26決算額		H27当初予算額	H28以降の予算の方向性		重点細事業
	指標	目標(成果)指標名	単位	H25実績値	目標値	実績値	H27目標値	事業の方向性		
1	国際交流事業			117	100		100	予算	維持	
	指標	国際理解等講座参加者数	人	304	300	161	300	事業	維持	
2	外国人旅行客誘致事業			17,072	30,445		28,252	予算	増額	◎
	指標	外国人観光客数	人	3808	5000	県未発表	5000	事業	拡充	
3	アースセレブレーション補助金			15,500	12,500		19,500	予算	減額	
	指標	EC城山コンサート動員数	人	5650	7100	5506	7100	事業	縮小	
事業費の合計(千円)				32,689	43,045		47,852			
財源内訳				国庫支出金	5,000	14,000	21,000			
				県支出金	0	0	0			
				地方債	0	0	0			
				その他	2,300	1,700	3,000			
				一般財源	25,389	27,345	23,852			

Check

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A : 適正である B : 検討の余地あり C : 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	国際交流事業	B	B	C	当事業が一人でも多くの島内在住外国人に知られ、参加されるよう、周知方法を改善する。
2	外国人旅行客誘致事業	B	B	A	金銀山世界遺産登録や2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、今後も引き続き顧客ニーズと観光形態にあったインセンティブ、効果的な魅力発信を展開する。
3	アースセレブレーション補助金	B	B	A	実行委員会からも、城山コンサートはじめ事業全体を見直す意見が出ている。30年間継続してきた現在の形態を残しつつ新たなメニューを創設する必要がある。

Action ◆今後の事務事業の方向性◆				
評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策 など)	<p>外客誘致(インバウンド)については、政治的な要因に大きく左右されるが、佐渡金銀山世界文化遺産登録や東京オリンピック・パラリンピック開催を控える今、引き続き外国人にも愛される島づくりを行う必要がある。</p> <p>特に、島内での受入態勢の整備を促進し、今後も官と民との役割分担、連携協力により、外客誘致におけるプラットフォームを構築していく。</p>			